

保健室紹介

山口県立高森みどり中学校・高森高等学校

1階が中学校・2階が
高等学校の教室



ここが保健室
です!

入り口は、中学生用、高校生用と分かれており、一目でどちらの生徒が来たかが分かるようになっていました。すごく新鮮でした。

お宝は? 「相方さん☆」

今回、山口県立高森みどり中学校・高森高等学校へ保健室訪問をさせていただきました。この学校は、岩国市玖珂町にあり、中学校に1人、高等学校に1人養護教諭が配置されています。保健室は1つで、一緒に保健室経営をされていました。

基本的には、中学生は中学校の養護教諭、高校生は高校の養護教諭が対応するそうです。事務手続きも、はっきり中学と高校が分かれており、複数配置とは違う体制でした。

ただし、救急処置で困った時には、養護教諭同士がすぐに相談できる環境にあり、心強い。病院で言うと、第一内科・第二内科みたいな感じ!と言われていました。また、学校保健委員会や健康診断等と一緒にいき、知恵を出し合いながら進めることができるそうです。

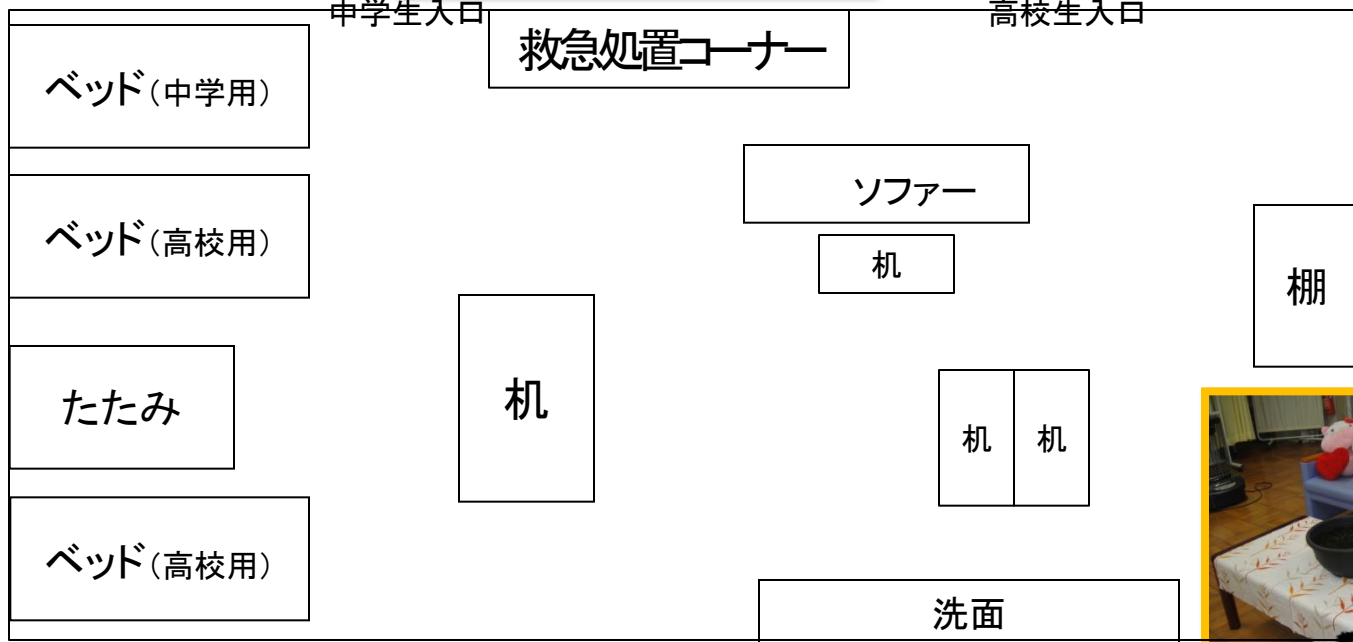
まさに、二人がいるいいところ、一人のいいところを兼ね備え、お互いに支え合いながら経営されており、素敵な保健室でした。



保健室 レイアウト



救急処置コーナー
 中学校・高等学校、どちらの入り口から入ってもすぐのところにあります。整理整頓されており、何がどこにあるのかすぐに分かります。



この畳にはビックリ！クールダウンする空間にいいですね。なんと、1畳ずつ分けることができ、持ち運び可能。そして中には収納もできるそうです。

この中にはメダカが泳いでいました。すごく心癒されました。

文化祭展示発表 の紹介

保健室入ってすぐの棚には、色とりどりのお弁当が!!!
「これは何ですか?」と聞くと、昨年度保健委員で作成し、文化祭で展示したとのこと。全て紙粘土でできているそうです。こんなお弁当、理想ですね☆



おいしそう!

バランスの良いお弁当の中身を1人ひとりが考え、お弁当を作成。

自分の好きな食材を入れたり、キャラ弁にしたり・・・いろいろなお弁当ができていました。

生徒は、すごく楽しんで取り組んでくれたようです。このお弁当に、
①名前(テーマ) ②ポイント(気をつけたところ) ③材料 を記入したものを一緒に展示。今年度は、材料を作成して、来てくれた方に、自分でお弁当をつめてもらって、カロリーを計算できるようなものを作成しようかなと考え中ということでした。楽しみですね。



ご飯粒まで鮮明に再現!